



## 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月30日

上場会社名 大日本住友製薬株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部・名証一部

コード番号 4506

URL <http://www.ds-pharma.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮武 健次郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報部長 (氏名) 竹田 信生

TEL (06) 6203-1407

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	65,313	0.1	12,114	△ 0.5	12,822	2.9	7,818	40.7
19年3月期第1四半期	65,273	56.3	12,174	217.0	12,459	201.1	5,554	190.9
19年3月期	261,213		45,554		43,181		22,605	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	19	67	—	—
19年3月期第1四半期	13	97	—	—
19年3月期	56	86	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第1四半期	381,754	309,963	309,963	309,963	80.9	777	43	
19年3月期第1四半期	373,221	291,180	291,180	291,180	77.8	730	15	
19年3月期	382,535	306,012	306,012	306,012	79.8	767	52	

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年3月期第1四半期	11,166	△ 46,209	△ 46,209	△ 46,209	△ 3,005	△ 3,005	43,674	
19年3月期第1四半期	13,004	△ 5,626	△ 5,626	△ 5,626	△ 4,119	△ 4,119	74,577	
19年3月期	37,871	△ 19,687	△ 19,687	△ 19,687	△ 7,780	△ 7,780	81,722	

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】

現時点において、平成19年5月10日に発表しました中間期および通期の業績予想は修正しておりません。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 無

(注) 詳細は、3ページ「【定性的情報・財務諸表等】3. その他」をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の予想は、発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

戦略 4 製品（高血圧症・狭心症治療薬「アムロジン」、消化管運動機能改善剤「ガスモチン」、末梢循環改善剤「プロレナール」、カルバペネム系抗生物質製剤「メロペン」）の販売は堅調に推移しました。また、輸出も増加しましたが、戦略品目以外の販売減少および工業所有権収入の減少等もあり、売上高および営業利益は、前年同四半期と同水準になりました。なお、金融収支の改善等により経常利益は前年同四半期比 2.9%の増益となり、また、当第 1 四半期は特別損失の計上がなかったため、四半期純利益は前年同四半期比 40.7%の増益となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 資産、負債および純資産に関する分析

## ・資産の部

関係会社向けに貸付を実施したことにより、現金及び預金ならびに有価証券が減少し、短期貸付金が増加しましたが、総資産全体では大きな変化はなく、前期末に比べ 7 億 80 百万円減少しました。

## ・負債の部

未払法人税等の減少等により、前期末に比べ 47 億 32 百万円減少しました。

## ・純資産の部

純資産合計は 3,099 億 63 百万円となり、前期末に比べ 39 億 51 百万円増加しました。

なお、当第 1 四半期末の自己資本比率は 80.9%となり、前期末に比べ 1.1 ポイント上昇しました。

## (2) キャッシュ・フローに関する分析

## ・営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益および売上債権の減少による増加が、法人税等の支払額等を上回り、111 億 66 百万円となりました。

## ・投資活動によるキャッシュ・フロー

短期貸付金の増加および預入期間が 3 カ月を超える定期預金等の預入による支出等により、△462 億 9 百万円となりました。

## ・財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の返済や配当金の支払等により、△30 億 5 百万円となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第 1 四半期末残高は、前期末に比べ 380 億 48 百万円減少し、436 億 74 百万円となりました。

## 3. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当四半期会計期間において重要な子会社の異動はありません。

## (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用については簡便な方法により計算しております。

## (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当四半期会計期間において会計処理の方法の変更はありません。

## 4. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

科 目	平成19年3月期 第1四半期 (平成18年6月30日)		平成20年3月期 第1四半期 (A) (平成19年6月30日)		平成19年3月期 (B) (平成19年3月31日)		対前期末増減 (A-B) (△印は減少)
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
流動資産	( 373,221 )	100.0	( 381,754 )	100.0	( 382,535 )	100.0	( △ 780 )
現金及び預金	227,205	60.9	231,466	60.6	234,313	61.3	△ 2,847
受取手形及び売掛金	56,587		38,682		55,765		△ 17,082
有価証券	89,579		84,188		88,768		△ 4,580
たな卸資産	20,991		6,994		27,962		△ 20,968
繰延税金資産	43,485		43,917		44,954		△ 1,037
短期貸付金	11,124		10,440		10,442		△ 2
その他	—		41,800		—		41,800
貸倒引当金	5,654		5,748		6,645		△ 896
固定資産	△ 217		△ 305		△ 225		△ 79
有形固定資産	146,015	39.1	150,288	39.4	148,221	38.7	2,066
建物及び構築物	67,849	18.2	64,312	16.9	65,241	17.1	△ 928
機械装置及び運搬具	37,928		37,081		37,436		△ 355
土地	13,310		11,211		11,292		△ 80
建設仮勘定	9,988		9,975		9,975		—
その他	1,829		1,015		1,945		△ 929
無形固定資産	4,791		5,028		4,590		437
投資その他の資産	6,000	1.6	6,479	1.7	6,702	1.7	△ 223
投資有価証券	72,166	19.3	79,496	20.8	76,277	19.9	3,218
繰延税金資産	48,665		52,721		52,026		695
その他	490		3		4		△ 0
貸倒引当金	23,428		27,130		24,615		2,514
貸倒引当金	△ 417		△ 359		△ 368		8
資産合計	373,221	100.0	381,754	100.0	382,535	100.0	△ 780

科 目	平成19年3月期 第1四半期 (平成18年6月30日)		平成20年3月期 第1四半期 (A) (平成19年6月30日)		平成19年3月期 (B) (平成19年3月31日)		対前期末増減 (A-B) (△印は減少)
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
( 負 債 の 部 )	( 82,041 )	22.0	( 71,790 )	18.8	( 76,522 )	20.0	( △ 4,732 )
流 動 負 債	59,912	16.1	52,650	13.8	56,038	14.6	△ 3,387
支払手形及び買掛金	20,627		16,987		18,036		△ 1,048
未払法人税等	5,540		4,960		8,220		△ 3,259
賞与引当金	3,717		3,613		8,036		△ 4,422
返品調整引当金	121		137		121		15
売上割戻引当金	407		452		490		△ 37
訴訟関連費用引当金	—		1,010		1,010		—
そ の 他	29,499		25,489		20,124		5,365
固 定 負 債	22,128	5.9	19,139	5.0	20,484	5.4	△ 1,344
長期借入金	4,761		4,600		4,600		—
繰延税金負債	—		1,379		2,093		△ 713
退職給付引当金	12,757		8,208		8,169		39
役員退職慰労引当金	43		25		51		△ 26
そ の 他	4,565		4,926		5,570		△ 643
( 純 資 産 の 部 )	( 291,180 )	78.0	( 309,963 )	81.2	( 306,012 )	80.0	( 3,951 )
株 主 資 本	273,126	73.2	292,279	76.6	287,262	75.1	5,016
資 本 金	22,400	6.0	22,400	5.9	22,400	5.9	—
資本剰余金	15,860	4.3	15,860	4.1	15,860	4.1	0
利益剰余金	235,214	63.0	254,517	66.7	249,481	65.2	5,035
自己株式	△ 347	△ 0.1	△ 499	△ 0.1	△ 479	△ 0.1	△ 19
評価・換算差額等	17,179	4.6	16,739	4.4	17,827	4.7	△ 1,088
その他有価証券評価差額金	17,179	4.6	16,739	4.4	17,827	4.7	△ 1,088
少数株主持分	874	0.2	945	0.2	921	0.2	23
負 債 純 資 産 合 計	373,221	100.0	381,754	100.0	382,535	100.0	△ 780

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	平成19年3月期 第1四半期 (A) 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日		平成20年3月期 第1四半期 (B) 自平成19年4月1日 至平成19年6月30日		増 減 (B-A) (△印は減少)		< 参 考 > 平成19年3月期 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売 上 高	65,273	100.0	65,313	100.0	40	0.1	261,213	100.0
売 上 原 価	24,610	37.7	25,382	38.9	771	3.1	99,337	38.0
売 上 総 利 益	40,662	62.3	39,930	61.1	△ 731	△ 1.8	161,875	62.0
返品調整引当金繰入額	8	0.0	15	0.0	7		8	0.0
差引売上総利益	40,653	62.3	39,915	61.1	△ 738	△ 1.8	161,867	62.0
販売費及び一般管理費	28,479	43.6	27,800	42.6	△ 678	△ 2.4	116,312	44.6
営 業 利 益	12,174	18.7	12,114	18.5	△ 60	△ 0.5	45,554	17.4
営 業 外 収 益	724	1.1	1,127	1.7	403		1,887	0.7
営 業 外 費 用	439	0.7	420	0.6	△ 19		4,261	1.6
経 常 利 益	12,459	19.1	12,822	19.6	362	2.9	43,181	16.5
特 別 損 失	2,938	4.5	—	—	△ 2,938		4,765	1.8
特 別 退 職 金	2,938		—				2,938	
訴 訟 関 連 費 用	—		—				1,010	
退 職 給 付 制 度 改 定 に 伴 う 損 失	—		—				611	
固 定 資 産 減 損 損 失	—		—				205	
税金等調整前四半期 (当期)純利益	9,520	14.6	12,822	19.6	3,301	34.7	38,415	14.7
法 人 税 等	3,949	6.1	4,973	7.6	1,023		15,751	6.0
少 数 株 主 利 益	16	0.0	30	0.0	14		58	0.0
四半期(当期)純利益	5,554	8.5	7,818	12.0	2,263	40.7	22,605	8.7

## (3) 四半期連結株主資本等変動計算書

平成19年3月期第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月31日残高	22,400	15,860	232,485	△ 329	270,415
四半期中の変動額					
剰余金の配当 (注)			△ 2,783		△ 2,783
取締役賞与 (注)			△ 42		△ 42
四半期純利益			5,554		5,554
自己株式の取得				△ 18	△ 18
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額 (純額)					
四半期中の変動額合計	—	0	2,728	△ 18	2,710
平成18年6月30日残高	22,400	15,860	235,214	△ 347	273,126

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月31日残高	17,348	17,348	869	288,633
四半期中の変動額				
剰余金の配当 (注)				△ 2,783
取締役賞与 (注)				△ 42
四半期純利益				5,554
自己株式の取得				△ 18
自己株式の処分				0
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額 (純額)	△ 168	△ 168	4	△ 163
四半期中の変動額合計	△ 168	△ 168	4	2,546
平成18年6月30日残高	17,179	17,179	874	291,180

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## 平成20年3月期第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	百万円 22,400	百万円 15,860	百万円 249,481	百万円 △ 479	百万円 287,262
四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 2,782		△ 2,782
四半期純利益			7,818		7,818
自己株式の取得				△ 21	△ 21
自己株式の処分		0		1	1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額 (純額)					
四半期中の変動額合計	—	0	5,035	△ 19	5,016
平成19年6月30日残高	22,400	15,860	254,517	△ 499	292,279

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	百万円 17,827	百万円 17,827	百万円 921	百万円 306,012
四半期中の変動額				
剰余金の配当				△ 2,782
四半期純利益				7,818
自己株式の取得				△ 21
自己株式の処分				1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額 (純額)	△ 1,088	△ 1,088	23	△ 1,064
四半期中の変動額合計	△ 1,088	△ 1,088	23	3,951
平成19年6月30日残高	16,739	16,739	945	309,963



## ＜参 考＞

平成19年3月期（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月31日残高	22,400	15,860	232,485	△ 329	270,415
当期中の変動額					
剰余金の配当（注）			△ 2,783		△ 2,783
剰余金の配当			△ 2,782		△ 2,782
取締役賞与（注）			△ 42		△ 42
当期純利益			22,605		22,605
自己株式の取得				△ 154	△ 154
自己株式の処分		0		4	5
株主資本以外の項目の 当期中の変動額（純額）					
当期中の変動額合計	—	0	16,996	△ 149	16,846
平成19年3月31日残高	22,400	15,860	249,481	△ 479	287,262

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月31日残高	17,348	17,348	869	288,633
四半期中の変動額				
剰余金の配当（注）				△ 2,783
剰余金の配当				△ 2,782
取締役賞与（注）				△ 42
当期純利益				22,605
自己株式の取得				△ 154
自己株式の処分				5
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額（純額）	479	479	52	531
四半期中の変動額合計	479	479	52	17,378
平成19年3月31日残高	17,827	17,827	921	306,012

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## (4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	平成19年3月期 第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	平成20年3月期 第1四半期 自平成19年4月1日 至平成19年6月30日	< 参 考 > 平成19年3月期 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
区 分	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円
税金等調整前四半期（当期）純利益	9,520	12,822	38,415
減価償却費	2,859	2,807	12,008
退職給付引当金の増減額	△ 1,765	△ 336	△ 3,908
受取利息及び受取配当金	△ 355	△ 583	△ 986
支払利息	22	30	108
売上債権の増減額	24,923	4,310	25,735
たな卸資産の増減額	631	601	△ 837
仕入債務の増減額	△ 18,066	△ 1,048	△ 20,657
その他	1,834	129	△ 683
小 計	19,604	18,732	49,192
利息及び配当金の受取額	356	549	968
利息の支払額	△ 3	△ 4	△ 52
法人税等の支払額	△ 6,952	△ 8,112	△ 12,236
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,004	11,166	37,871
定期預金等の預入による支出	△ 4,000	△ 3,000	△ 7,000
有形固定資産の取得による支出	△ 1,960	△ 506	△ 7,410
無形固定資産の取得による支出	—	△ 1,330	△ 2,346
投資有価証券の取得による支出	△ 2	△ 1,822	△ 5,259
短期貸付金純増減額	1,000	△ 40,200	△ 500
その他	△ 663	650	2,829
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,626	△ 46,209	△ 19,687
短期借入金純増減額	△ 900	△ 300	△ 1,370
長期借入金の返済による支出	△ 514	—	△ 688
自己株式の増減額	△ 18	△ 19	△ 149
配当金の支払額	△ 2,679	△ 2,678	△ 5,565
少数株主への配当金の支払額	△ 7	△ 7	△ 7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,119	△ 3,005	△ 7,780
現金及び現金同等物の増減額	3,258	△ 38,048	10,403
現金及び現金同等物の期首残高	71,318	81,722	71,318
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	74,577	43,674	81,722

## (5) セグメント情報

## 〔事業の種類別セグメント情報〕

平成19年3月期第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日) (単位：百万円)

	医薬品	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	51,676	13,596	65,273	—	65,273
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	51,676	13,596	65,273	—	65,273
営業費用	39,863	13,234	53,098	—	53,098
営業利益	11,813	361	12,174	—	12,174

平成20年3月期第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日) (単位：百万円)

	医薬品	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	51,334	13,978	65,313	—	65,313
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	51,334	13,978	65,313	—	65,313
営業費用	39,631	13,567	53,198	—	53,198
営業利益	11,702	411	12,114	—	12,114

## ＜ 参 考 ＞

平成19年3月期 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) (単位：百万円)

	医薬品	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	206,259	54,953	261,213	—	261,213
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	206,259	54,953	261,213	—	261,213
営業費用	161,856	53,801	215,658	—	215,658
営業利益	44,402	1,151	45,554	—	45,554

(注) 1 事業区分は、製品の種類と当社グループの内部管理上の事業区分に基づいて「医薬品」及び「その他」にセグメンテーションしております。

## 2 各事業の主な製商品

事業区分	主な製商品
医薬品	医療用医薬品
その他	動物用医薬品、飼料・飼料添加物、食品添加物、診断用薬等

## 〔所在地別セグメント情報〕

在外連結子会社及び重要な在外支店がありませんので、記載していません。

## 〔海外売上高〕

平成20年3月期第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位：百万円)

海外売上高	6,714
連結売上高	65,313
連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	10.3

(注) 当第1四半期の海外売上高が連結売上高の10%を超え、また重要性も増したため、海外売上高を記載しました。

## 平成20年3月期 第1四半期業績 補足資料

本資料の数字は四捨五入で表示しています。四捨五入のため、合計数字に差異が生じる場合があります。

### I. 連結損益の状況

#### 1. 損益計算書項目

(億円)

	19年3月期	20年3月期			
	第1四半期	第1四半期	増減額	増減率%	
売上高	653	653	0	0.1	戦略4製品は堅調に推移し、輸出も増加したが、戦略品目以外の品目や工業所有権収入が減少し前年同期並み
売上原価	246	254	8	3.2	
売上総利益	407	399	△7	△1.8	上記の売上高の構成が変化
販売費及び一般管理費	285	278	△7	△2.4	
販売費・一般管理費	189	185	△4	△2.2	人員の減少による人件費の減少等
研究開発費	96	93	△3	△2.8	
営業利益	122	121	△1	△0.5	
営業外収益	7	11	4	55.7	受取利息、受取配当金の増加等
営業外費用	4	4	△0	△4.5	
経常利益	125	128	4	2.9	
特別損失	29	-	△29		
特別退職金	29	-	△29		
税金等調整前四半期純利益	95	128	33	34.7	
法人税等	39	50	10	25.9	
少数株主利益	0	0	0	86.1	
四半期純利益	56	78	23	40.7	

(注) 売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて記載しております。

1株当たり四半期純利益                      13円97銭    19円67銭

#### (参考)業績予想

(億円)

	平成20年3月期中間期予想		平成20年3月期予想	
		増減率%		増減率%
売上高	1,330	4.8	2,730	4.5
売上原価	495	3.0	1,020	2.7
販売費及び一般管理費	615	5.3	1,250	7.5
販売費・一般管理費	385	2.1	770	2.1
研究開発費	230	11.2	480	17.4
営業利益	220	7.5	460	1.0
経常利益	210	7.3	440	1.9
当期(中間)純利益	124	30.8	260	15.0

(注) 本年5月に公表した業績予想は変更していません。

増減率は対前年同期実績に対する増減率を記載しております。

## 2. 設備投資及び減価償却費の状況

(億円)

	平成19年3月期 第1四半期	平成19年 3月期	平成20年3月期 第1四半期	平成20年 3月期予想
設備投資額(無形固定資産を含む)	24	95	15	175
減価償却実施額	27	113	26	117

## ・平成20年3月期の主な設備投資

鈴鹿工場 新固形製剤棟の建設 100億円(総予算100億円、平成19年10月竣工予定)

総合研究所 西棟動物室改修工事 5.5億円(総予算5.5億円、平成20年1月完成予定)

## 3. 事業の種類別セグメント情報

(億円)

	平成19年3月期第1四半期			平成20年3月期第1四半期		
	医薬品	その他	計	医薬品	その他	計
売上高	517	136	653	513	140	653
営業利益	118	4	122	117	4	121

## (参考)業績予想

(億円)

	平成20年3月期中間期予想			平成20年3月期予想		
	医薬品	その他	計	医薬品	その他	計
売上高	1,065	265	1,330	2,170	560	2,730

4. 主要製品の販売状況

国内売上高

(リポート控除前、億円)

品目 [薬効]	平成19年3月期 第1四半期	平成19年3月期	平成20年3月期 第1四半期	平成20年3月期 予想
アムロジーン [高血圧症・狭心症治療薬]	140	592	152	660
ガスモチン [消化管運動機能改善剤]	45	185	47	210
メロペニン [カルバペネム系抗生物質製剤]	36	143	35	155
プロレナール [末梢循環改善剤]	35	138	35	160
エバステール [持続性抗アレルギー剤]	24	114	21	110
スミフェロン [天然型インターフェロソ $\alpha$ 製剤]	16	64	15	69
グロウジェクト [ヒト成長ホルモン製剤]	13	48	11	52
キュバール [吸入ステロイド喘息治療剤]	13	48	10	56
ドプルス [ノルエピネフリン作動性 神経機能改善剤]	12	45	10	41
グリミクロン [経口血糖降下剤]	12	44	10	43
タガメット [H <sub>2</sub> 受容体拮抗剤]	11	39	9	36
エクセグラン [抗てんかん剤]	9	36	9	35
アルマー [高血圧症・狭心症・不整脈 治療剤]	9	35	8	30
セディール [セロトニン作動性抗不安薬]	8	30	8	29
ルーラン [抗精神病剤]	8	31	7	34

輸出高

(億円)

品目 [薬効]	平成19年3月期 第1四半期	平成19年3月期	平成20年3月期 第1四半期	平成20年3月期 予想
メロペネム [カルバペネム系抗生物質製剤]	44	161	60	159
モサプリド [消化管運動機能改善剤]	3	14	4	16
ゾニサミド [抗てんかん剤]	1	8	0	2

工業所有権収入

(億円)

	平成19年3月期 第1四半期	平成19年3月期	平成20年3月期 第1四半期	平成20年3月期 予想
工業所有権収入	12	39	0	23

## II. 連結貸借対照表

[資産の部]

(億円)

科 目	平成18年 6月30日	平成19年 3月31日	平成19年 6月30日	対前期末 増減額
[ 資 産 の 部 ]	3,732	3,825	3,818	△ 8
(流動資産)	2,272	2,343	2,315	△ 28
現金及び預金	566	558	387	△ 171
受取手形及び売掛金	896	888	842	△ 46
有価証券	210	280	70	△ 210
たな卸資産	435	450	439	△ 10
繰延税金資産	111	104	104	△ 0
短期貸付金	1	16	418	402
その他	56	50	57	7
貸倒引当金	△ 2	△ 2	△ 3	△ 1
(固定資産)	1,460	1,482	1,503	21
有形固定資産	678	652	643	△ 9
建物及び構築物	379	374	371	△ 4
機械装置及び運搬具	133	113	112	△ 1
土地	100	100	100	-
建設仮勘定	18	19	10	△ 9
その他	48	46	50	4
無形固定資産	60	67	65	△ 2
投資その他の資産	722	763	795	32
投資有価証券	487	520	527	7
繰延税金資産	5	0	0	△ 0
その他	234	246	271	25
貸倒引当金	△ 4	△ 4	△ 4	0
資産合計	3,732	3,825	3,818	△ 8

関係会社への貸付実施により、預金およびコマーシャル・ペーパーが減少

アポジット・ヘルスケア・ファンドへの投資や社債購入による増加、時価評価による減少

長期性預金への預入等による増加

[負債純資産の部]

(億円)

科 目	平成18年 6月30日	平成19年 3月31日	平成19年 6月30日	対前期末 増減額
[ 負 債 の 部 ]	820	765	718	△ 47
(流動負債)	599	560	527	△ 34
支払手形及び買掛金	206	180	170	△ 10
未払法人税等	55	82	50	△ 33
賞与引当金	37	80	36	△ 44
返品調整引当金	1	1	1	0
売上割戻引当金	4	5	5	△ 0
訴訟関連費用引当金	-	10	10	-
そ の 他	295	201	255	54
(固定負債)	221	205	191	△ 13
長期借入金	48	46	46	-
繰延税金負債	-	21	14	△ 7
退職給付引当金	128	82	82	0
役員退職慰労引当金	0	1	0	△ 0
そ の 他	46	56	49	△ 6
[ 純 資 産 の 部 ]	2,912	3,060	3,100	40
(株主資本)	2,731	2,873	2,923	50
資 本 金	224	224	224	-
資 本 剰 余 金	159	159	159	0
利 益 剰 余 金	2,352	2,495	2,545	50
自 己 株 式	△ 3	△ 5	△ 5	△ 0
(評価・換算差額等)	172	178	167	△ 11
その他有価証券評価差額金	172	178	167	△ 11
(少数株主持分)	9	9	9	0
負債純資産合計	3,732	3,825	3,818	△ 8

法人税の納付による減少

7月支給賞与額確定により引当金から未払費用へ振替

四半期純利益による増加、  
期末配当実施による減少



### Ⅲ. 四半期業績の推移

(億円)

	平成19年3月期				平成20年3月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
売上高	653	617	689	653	653
売上原価	246	235	258	255	254
販売費及び一般管理費	285	299	294	285	278
販売費・一般管理費	189	188	189	188	185
研究開発費	96	111	105	97	93
営業利益	122	83	137	114	121
営業外収益	7	4	4	4	11
営業外費用	4	16	4	19	4
経常利益	125	71	137	99	128
特別損失	29	6	-	12	-
税金等調整前四半期純利益	95	65	137	87	128
四半期純利益	56	39	84	47	78

(注) 売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて記載しております。

#### IV. 開発状況表

・ 国内で開発中の品目

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
申請中	AD-5423 経口剤	ブロナンセリン blonanserin	統合失調症治療剤	自社開発品
	経口剤	イルベサルタン irbesartan	高血圧症治療剤	sanofi-aventis 社起源。ブリistol・マイヤーズ(株)よりサブライセンス。塩野義製薬(株)と国内共同開発
申請中 新効能	AD-810N 経口剤	ゾニサミド zonisamide	適応症追加 (パーキンソン病)	自社開発品 別銘柄申請 既承認適応症:てんかん (製品名:エクセグラン)
	スミフェロン SUMIFERON 注射剤	インターフェロンアルファ (NAMALWA) interferon- $\alpha$ (NAMALWA)	適応症追加(C 型代償性肝硬変)	GlaxoSmithKline 社からの導入品 既承認適応症:C 型慢性肝炎、腎癌 他

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第Ⅲ相 新効能	メロペン MEROPEN (SM-7338) 注射剤	メロペネム水和物 meropenem hydrate	適応症追加 (発熱性好中球減少症)	自社開発品 既承認適応症:種々の細菌による中等度以上の感染症
	ガスモチン GASMOTIN (AS-4370) 経口剤	クエン酸モサプリド mosapride citrate	適応症追加 (「ニフレック」併用によるバリウム注腸X線造影検査前処置)	味の素(株)との共同開発 既承認適応症:慢性胃炎に伴う消化器症状(胸やけ, 悪心・嘔吐)

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第Ⅱ相	AS-3201 経口剤	ラニレスタット ranirestat	糖尿病合併症治療 剤	自社開発品 杏林製薬(株)との共同開発 後期第Ⅱ相準備中
	SM-11355 注射剤	ミリプラチン水和物 miriplatin hydrate	肝細胞癌治療剤	自社開発品
	SM-13496 経口剤	ルラシドン lurasidone	統合失調症治療剤	自社開発品
	SMP-114 経口剤	rimacalib	関節リウマチ治療剤	自社開発品
	SMP-508 経口剤	レパグリニド repaglinide	糖尿病治療剤	Novo Nordisk 社からの導 入品 第Ⅲ相準備中
	SMP-862 経口剤	塩酸メトホルミン metformin hydrochloride	糖尿病治療剤	Merck Sante 社からの導 入品
	AC-3933 経口剤	radequinil	認知症治療剤	自社開発品
第Ⅱ相 新効能	プロレナール PRORENAL 経口剤	リマプロスト アルファデクス limaprost alfadex	適応症追加 (頰椎症)	小野薬品工業(株)との共同 開発 既承認適応症:閉塞性血 栓血管炎、腰部脊柱管狭 窄症による諸症状

【2007年5月 決算発表時点からの主な変更点】

エフェドリン「ナガキ」新投与経路  
ガスモチン 適応症追加  
AS-3201(ラニレスタット)  
SMP-508(レパグリニド)

承認されたため削除  
第Ⅲ相に新規掲載  
「後期第Ⅱ相準備中」を備考欄に追記  
「第Ⅲ相準備中」を備考欄に追記

(注) 開発計画を見直していました AC-5216 (不安・うつ病治療剤)は開発を中止しました。

・ 海外で自社開発中の品目

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第Ⅱ相	SM-13496 経口剤	ルラシドン lurasidone	統合失調症治療剤	自社開発品 米国・欧州等:第Ⅲ相準備中
	SMP-114 経口剤	rimacalib	関節リウマチ治療剤	自社開発品 欧州:後期第Ⅱ相
	AD-5423 経口剤	ブロナンセリン blonanserin	統合失調症治療剤	自社開発品 米国・欧州:第Ⅱ相
	AC-3933 経口剤	radequinil	認知症治療剤	自社開発品 米国・欧州:前期第Ⅱ相
	SMP-986 経口剤	未定	過活動膀胱治療剤	自社開発品 米国・欧州:第Ⅱ相

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第Ⅰ相	SMP-028 経口剤	未定	気管支喘息治療剤	自社開発品 米国:第Ⅰ相

【2007年5月 決算発表時点からの主な変更点】

AS-3201(ラニレスタット)

海外開発をエーザイ(株)に引き継いだため削除

・ 海外導出品の開発状況

一般名/コード名 (日本での販売名)	薬効分類	開発状況
AG-7352	抗癌剤	2003年10月、Sunesis社に全世界の独占的開発権をライセンス、同社が北米で第Ⅱ相試験実施中(同社開発コード: SNS-595)
SMP-601	重症感染症治療剤	2005年5月、Protez Pharmaceuticals社へ欧米での開発・販売権をライセンス 同社がスイスで第Ⅰ相試験を実施中
塩酸アムルピシン (カルセド)	抗癌剤	2005年6月、Pharmion社(旧 Cabrellis社)へ欧米での開発・販売権をライセンス 同社が欧米で第Ⅱ相試験を実施中
ラニレスタット AS-3201	糖尿病合併症治療剤	2005年9月エーザイ(株)に日本を除く全世界の開発・販売権をライセンス 同社が海外第Ⅲ相試験の計画を検討中

【2007年5月 決算発表時点からの主な変更点】

AS-3201(ラニレスタット)

エーザイ(株)が海外第Ⅲ相試験の計画を検討中

以上